

二次募集中!!

復興ビジネスコンテスト 2017

応募用紙2枚で
エントリー可能!

被災地における地域産業の復興や地域振興に資する事業を大募集!!

好評につき二次募集実施(8/31まで)!!

募集対象

- ①新たに震災後から取り組んでいる事業
- ②被災を乗り越え、再起を図る事業
- ③被災地の地域経済や産業の成長につながる事業
- ④「新しい東北」の実現に向けた様々な事業

そのほか、学生からの事業プランも募集!

SCHEDULE

※スケジュールは今後一部変更される可能性があります

二次募集期間

8月31日まで

第1次審査

(書類審査)

9月上旬

第2次審査

(プレゼン審査)

9月25・26日

表彰式

10月下旬
(予定)

受賞された方には、大賞、優秀賞等のほか、受賞された方の取組等の周知や事業化、事業拡大に資する特典を用意します

大賞、優秀賞等の表彰を予定しています。

さらに、受賞者には、次のような特典をご用意!

- ✓賞金
- ✓起業や事業展開に役立つセミナーへの招待
- ✓複数のPR機会の提供
- ✓資金調達に関する支援 等



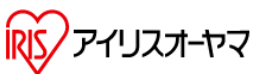
詳細はこちら!!

「新しい東北」復興ビジネスコンテスト2017



<http://www.newtohoku.org/bcontest/>

協賛



(五十音順で掲載)

協力

INTILAQ東北イノベーションセンター、オリンピック・パラリンピック等経済界協議会、仙台市、(順不同)
大和企業投資株式会社、独立行政法人中小企業基盤整備機構 東北本部、一般社団法人MAKOTO、
一般社団法人中小・地方・成長企業のためのネット利活用による販路開拓協議会



主催：「新しい東北」復興ビジネスコンテスト事務局（兼復興金融ネットワーク事務局）
[復興庁委託事業] (NTTデータ経営研究所 金融政策コンサルティングユニット内)
TEL：03-6256-9850（平日9時30分～17時30分）
E-Mail: contest-new-tohoku@keieiken.co.jp

昨年度コンテスト概要

「新しい東北」復興ビジネスコンテスト2016



受賞団体

応募総数239件のなかから、書類審査・プレゼンテーション審査を経て15件の受賞者が決定しました。

タイトル	タイトル	団体名
大賞	被災地石巻でMade In Japanのオーディオ製品を作ります	株式会社JDSound (宮城県仙台市)
優秀賞	日本の伝統工芸品をコラボレーションした商品《南部鉄器おもてなしセット》開発	株式会社及富 (岩手県奥州市)
優秀賞	復興の旗印『キッチンカー』での経験を踏まえたカフェ運営による人材育成	Cafe&Restaurant HAMAYUI (岩手県釜石市)
優秀賞 (学生分野)	Bee (蜂) Ambitious! ~養蜂を利用した『第3のみつ』の商品開発~	福島県立安達東高等学校 (福島県二本松市)
アイリスオーヤマ賞	華粧アイスクリームセットの新製品開発	島津麴店 (宮城県石巻市)
KDDI総合研究所賞	東北を日本No.1の観光立国へ『東北旅行Bot』と一緒に旅する！あなたのためだけの東北旅行プラン	株式会社ネッパス (福島県福島市)
JTB賞	着地型旅行商品 予約・販売サイト みなたび	一般社団法人南三陸町観光協会 (宮城県南三陸町)
仙台銀行じもと復興創生応援賞	サメの街気仙沼を発信	株式会社シャークス (宮城県気仙沼市)
損保ジャパン日本興亜賞	被災地宮城から生まれた蓄光技術で目指す防災・減災社会の実現	株式会社C-Tech (宮城県仙台市)
大和証券グループ・フェニックス賞	地域農業分野でのIoT、AI活用による事業競争力の強化	マクタアメニティ株式会社 (福島県福島市)
日本総合研究所「未来アワード」	福島産ホップを核にしたクラフトビールビジネスの展開	株式会社ホップジャパン (福島県福島市)
野村賞	素形材産業の10社の企業によるワンストップ連携チーム	白河素形材ヴァレー (福島県白河圏域)
JR東日本賞	Bee (蜂) Ambitious! ~養蜂を利用した『第3のみつ』の商品開発~	福島県立安達東高等学校 (福島県二本松市)
丸紅賞	西会津町と農・商・工との連携による地域活性化プロジェクト 新スイーツブランド『フフフスイーツ』	福島県立西会津高等学校 西高魅力発信隊 (福島県西会津町)
LIXIL賞	融雪機能付き太陽光発電システム	株式会社環境システムヤマノ (福島県須賀川市)

主な特典

表彰式の開催	記念対談	ブース展示	専門家派遣・起業セミナー	イベントでのPR
受賞者を復興副大臣が表彰、その様子を復興庁ウェブサイト上に詳しく掲載 	KDDI総研取締役、アイリスオーヤマ社長と受賞者の記念対談を実施 	受賞者の製品等を展示するブースを設置 	「地域の「食」資源のブランディング」、「クラウドファンディングの活用」「若者の企業」等をテーマにセミナーを実施 	「新しい東北」官民連携推進協議会・交流会等で、ご自身の事業内容をPRする場を用意 

お問い合わせは、「新しい東北」復興ビジネスコンテスト事務局（兼復興金融ネットワーク事務局）まで
<http://www.newtohoku.org/bcontest/>